

学校目標・経営方針	健康で、明るく、思いやりのある心の温かい生徒を育成する
-----------	-----------------------------

山梨県立巨摩高等学校校長 武藤 一輝

本年度の重点目標	1 授業を工夫し、基礎的な学力を確実に身につけさせるとともに、学ぶ意欲を育成する。
	2 キャリア教育を充実させ、個に応じた進路指導を展開する。
	3 多種多様な体験学習を展開して、生徒に自信をつけさせるとともにコミュニケーション能力を育成する。
	4 保護者、地域に積極的に学校情報を発信し、理解を得る。

達成度	A ほぼ達成できた。(8割以上)
	B 概ね達成できた。(6割以上)
	C 不十分である。(4割以上)
	D 達成できなかった。(4割以下)

評価	4 良くできている。
	3 できている。
	2 あまりできていない。
	1 できていない。

自己評価			
本年度の重点目標			年度末評価(2月3日現在)
番号	評価項目	具体的方策	方策の評価指標
1	授業を工夫し、基礎的な学力を確実に身につけさせるとともに、学ぶ意欲を育成する。	授業の目標を明確にし、ICT機器を効果的に取り入れてわかりやすい授業に取り組み、言語活動の充実を図る。 生活体験文や生徒会誌「青雲」の作成に全校体制で取り組み、生徒の国語力を向上させる。 資格取得に向けた取り組みを行う。	授業アンケートの実施 校内生活体験文発表会、生徒会誌「青雲」 資格の取得状況
2	キャリア教育を充実させ、個に応じた進路指導を展開する。	進路希望に沿った外部機関を訪問する機会を設け、進路意識の向上を図る。 進路ガイダンスや進路講話、学校見学等を実施する。 教員による個別の指導体制を確立するとともに、面接指導にはハローワーク等の外部人材を活用することで、教員の負担軽減・多忙化改善を図る。	生徒アンケート 生徒アンケートまたは感想文 就職・推薦入試実績
3	多種多様な体験学習を展開して生徒に自信をつけさせるとともに、豊かな心とコミュニケーション能力を育成する。	総体・教育祭等の校外行事、生徒会行事、社会体験などを通じて、豊かな人間性、社会性の醸成に努める。 地域の芸術・伝統文化に親しむ機会を設ける。 行事内容を生徒の実態に合うよう検討・精選し、適切な活動を実施していく。	生徒アンケートまたは感想文 生徒アンケートまたは感想文 生徒アンケート
4	保護者、地域に積極的に学校情報を発信し、理解を得る。	進路・保健・生徒指導等の各種講話や授業参観など保護者の学校参加の機会を設け、学校理解に生かしていく。 生徒の活動や作品を地域へ周知する取り組みを充実させる。 ホームページ及び学校通信を充実させ、内容の濃い、より良い情報を発信する。	保護者アンケートの実施 保護者アンケートの実施 通信の発行やホームページの更新
5			
6			
7			

学校関係者評価	
実施日(令和7年2月19日)	
評価	意見・要望等
4	・先生方の努力と工夫により、基礎学力・学習意欲が向上している。表現力・言語力の向上は、今後の社会生活において大切な自己表現力・コミュニケーション能力につながるため、継続して取り組んでほしい。 ・多様な課題を持つ生徒にとって、楽しい学校、楽しい授業となっていると思う。これからの、個の課題に応じた生徒対応をお願いしたい。 ・「授業のわかりやすさ」は、生徒の学力向上と学校への満足度にもつながるため、ICT等の利活用による効果的な授業に引き続き取り組んでいただきたい。 ・授業を工夫することにより、生徒達が興味深く、まじめに取り組んでいる様子がうかがえる。資格取得は将来に向けて良い自信になる。
4	・進路指導においては、きめ細かく行われていることがうかがえる。進路相談がしやすい環境であり、生徒への支援も評価されており、改善が見れる。 ・多種多様な社会へ対応できるような学びが実践でき、生徒自らの将来に向け、目標を持った学校生活が送られているのではと感じた。 ・外部の人材活用は非常に有用であり、生徒にも納得感、安心感が生まれていると思う。引き続き丁寧な進路指導をお願いしたい。 ・進路意識を高めるために、様々な取り組みを行っている。今後も生徒一人ひとりの実態に沿った進路指導をお願いしたい。
4	・多様な体験学習が実施されており、生徒にとって貴重な体験となっている。自主性・社会性を育むことにつながっている。 ・何より楽しい学校生活を送ることができ、笑顔で登校する生徒の姿が浮かぶようなアンケート結果であった。 ・体験学習においては、学校以外の場や人のつながりが生徒にとって良い刺激になっていると思われるので、そういった機会を増やしてほしい。 ・昨年度より、行事等に積極的に取り組む姿がうかがえる。今後も多様な行事の検討をお願いしたい。
3	・「巨摩定通信」やホームページ等で学校行事や活動の様子等の情報発信を積極的に行っており、今後も保護者とのコミュニケーションの向上を図ってほしい。 ・様々な不安を抱えた保護者からも良好なアンケート結果を得ることができており、安心して学校に通わせていることが読み取れる。保護者の心情に寄り添う学校運営をお願いしたい。 ・「ネット」と「リアル」を意識して更なる情報発信により、生徒と保護者の満足度を高めてほしい。 ・保護者との連絡を密にし、学校情報を伝えることで、学校理解を深めてもらえるようお願いしたい。

留意点 (1)重点目標と評価項目については、各学校の現状と課題に基づき、実情に合わせて重点化し、設定する。
 (2)学校関係者評価については、年度当初に今年度の重点目標の現状と具体的対策を説明し、評価に必要な情報提供を計画的に行う。学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価委員会等を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。